

琉球王国外交文書等の編集 刊行及びデジタル化事業

事業費(H30): 31,395千円
 (うち国費: 24,482千円)
 事業期間 : 平成24年度～33年度

事業概要

所管: 教育庁文化財課

沖縄独自の歴史文化の原点につながる琉球王国の外交文書「歴代宝案」及び交流史等に関する資料を編集・刊行し、琉球史の基礎資料の蓄積を図り歴史教育に利活用する。

事業効果

- ・沖縄県の歴史・文化への理解を深める。
- ・沖縄県の歴史教育、研究の進展ならびに人材育成への寄与。

事業内容

- ①琉球王国の外交文書「歴代宝案」の校訂本(全15冊刊行)・訳註本(全15冊既刊11冊)等の編集・刊行計画を前倒しして、事業を大きく前進させる。
- ②中国等における琉球王国交流史に関する史料および史跡等の調査、資料収集の実施。
- ③諸外国との交流に関する歴史史料の編集・刊行の推進。
- ④収集資料および歴代宝案等の保存と活用のためのデジタル化。
- ⑤歴史教育への活用、琉球史研究の進展のため、刊行・収集資料の普及・公開。

